

参考資料

校名	学生相談に関する特色ある取り組み、強化・充実している取り組み、工夫点など
帯広畜産大学	学生相談室に図書等を置き、気軽に来室できるような雰囲気作りを心がけている
北海道大学	○「学生相談室」は、札幌キャンパスに1か所、人通りが少なく人目に付かない場所に設置している。 ○「学生相談室」では、ボリュームを押さえた軽音楽を流すなど、入りやすく穏やかな雰囲気を演出しており、また、プライバシー保護の観点から、相談に訪れる学生同士が顔を合わせることがないように配慮している。 ○平成17年12月に、場所、予約方法及び開室日時等を掲載の「学生相談室ミニカード(常に携帯できる名刺サイズ)」を作成し、学生に配布した。 ○平成18年度から、「学生相談室」に常勤のカウンセラーを配置(増員)するための検討を進めている。 ○函館キャンパスには「メンタルヘルス相談室」を設置しているが、同キャンパスの学生が「学生相談室」を利用できるよう、平成15年度から“テレビ電話システム”を導入している。
北海道教育大学	テレビ電話によるカウンセリングを実施している。
旭川医科大学	保健管理センター～門戸を広げ、敷居を低くすることにより、メンタルな相談に来た学生でも入りやすいよう努力している。
弘前大学	相談機関、担当者の連携を密にし、適格な判断、適切なアドバイスを心がけている。
岩手大学	「学生何でも相談室」の相談員に、通常相談にあたる学務部職員の他に、退職したベテラン職員を嘱託職員として登用し、相談員の充実を図る。
山形大学	臨床心理士によるカウンセリング体制の強化
福島大学	学生相談室の待合室をサロンとして運営し、小規模集团的なかかわりの場としている。
宮城教育大学	・年に数回程度、グループワーク「プラスα空間」を開催し、学生相談室の周知を図っている。 ・新入生のガイダンスの中に学生相談室紹介をメニューとして入れ込んでいる。 ・新入生合宿研修の際に学生相談室が一つの分科会を担当している。
茨城大学	本学では、学生が相談に来やすく、なんでも相談できるように、「茨大なんでも相談室」を設置して、日常生活(押売り、事故、事件など)や学園生活における履修関係、セクハラ、精神的悩みなどの相談・指導を実施している。 学生からの相談によって、専門的な内容の場合は、本学の保健管理センター教員や各学部教員(相談員)へ対応をお願いしているところであり、大学で対応できないような内容の相談については、水戸市消費生活センターへも対応をお願いしているところである。
千葉大学	退職された教員の方がグラウンドフェローとして学生の相談にあっている。
山梨大学	年度当初(4月)の健康診断時に、学生のメンタルチェックを実施し、その後のフォローを行うようにしている。
信州大学	○入学式の翌日から1週間、在学生による「新入生に対する何でも相談窓口」を開設している。 ○就職情報室職員による就職相談を常時実施するとともに、学外のキャリア・コンサルタント等の資格を有する者による就職相談を定期的に実施している。 ○新入生全員のメンタルヘルス・スクリーニングを行い、問題があると予想される学生を呼び出し、面接を行っている。
新潟大学	・全学的な取り組みとして、学生相談室相談員(学部等の教員17人)を設け、学生のあらゆる相談に対応している。 ・セクハラに特化したセクハラ相談員(各部署等の教員、事務職員等)を設け、学生に関わるセクハラ相談に対応している。
筑波大学	本学は様々な研究分野の留学生を多数受け入れているため、その専門性に対応できるよう、教育組織に留学生担当相談員を配置している。
長岡技術科学大学	学生支援センターにおいて、平日の15:00～17:00の間、事務職員1人が相談窓口で常駐して対応している。学生相談員(クラス担当教員、学生委員会委員)が直接、Eメール又は電話で随時、相談を受け付けている。
上越教育大学	なんでも相談窓口を学生支援課内に設置している
総合研究大学院大学	本学はキャンパスが全国に点在しておりそれぞれのキャンパスの学生数も少ないことから、学生相談の機関を設置してはいないが、各キャンパスで専門医が月に1回メンタルヘルスの相談を受けているほか、本部に置く専門医がEメールによる相談を常時受け付けている。また、各専攻が配置した学生相談教員やメンタルヘルス相談員及び各専攻の教育研究委員会委員が当該専攻学生の相談に答えている。
お茶の水女子大学	これまでの相談者を待っている受身の相談室から、ワークショップ等を定期的実施していくことで予防的な機能を備えた学生相談室への転換を図っている。 学生相談室、保健管理センター、心理臨床相談センターのほかにセクシャル・ハラスメント等人権侵害相談室を設置して、週に2日専門家による相談を受け付けている。相談方法も、電話やメールなどプライバシーを守れる多様な手段で相談できるように格別の配慮をはかっている。
東京大学	自主相談する学生だけでなく、全学生に向けた心理教育的な働きかけを行うために、入学直後の1年生の適応をサポートするための「フレッシュマン・サポート」や、対人関係スキルを身につけるためのセミナーなどを行っている。
東京医科歯科大学	2～4年生が自由に使用できる、資料閲覧も可能な交流の場としてリフレッシュルームを設けている。(保健衛生学科大学)
東京農工大学	平成18年度より、学生相談体制にハラスメント相談日を設定し、全てのハラスメント(セクハラ、アカハラ、パワハラ等)に対する相談受付を学外カウンセラーにお願いし、実施する予定である。 また、保健管理センターと各学部・学科で連携し、問題を抱えている学生に対して対応している。
政策研究大学院大学	週に1回、スチューデントオフィスのスタッフが、学生が組織する院生会の役員と昼食をともにし、学生とのコミュニケーションをはかっている。学生相談を行うスチューデントオフィスでは、学生がリラックスした雰囲気スタッフと会話ができるよう、カウンターは設けず、いすに掛けてもらい事務的なやりとりのみに終始しないよう心がけながら対応している。
東京海洋大学	教職員の相談が増加し、コンサルテーションを強化している。
金沢大学	ピア・サポート・ルーム(学生ボランティアであるピア・サポーターが、主に生活上の悩みを聞きアドバイスを行う)、なんでも相談室(教員や大学院生が相談員となり、修学、人間関係、生活上の問題、進路、就職等の相談を受け付ける。)

参考資料

校名	学生相談に関する特色ある取り組み、強化・充実している取り組み、工夫点など
福井大学	①学生のための教員へのコンサルテーションを積極的に行っている。②留学生のために、人間関係をスムーズにするための会を不定期に保健管理センターで開いている。
岐阜大学	[キャンパスライフヘルパー]各学部、保健管理センター、留学生センターの教員計45人と学務部、各学部の学務係の事務系職員約40人が、キャンパスライフヘルパーとして、どんな相談でも受け付けている(対応できない場合は該当する部署を紹介)。面談・電話・メール・手紙での相談が可能。対象は原則的には在大学生だが、保護者等から相談があった場合には対応する。日本語以外の言語へも対応できる。受付方法や相談の手段などはホームページ・学内掲示板・学生生活ガイドブック等で周知している。
名古屋大学	・本学の学生相談総合センターは、学生相談、メンタルヘルス、就職相談の3部門から成り、それぞれが連携をとりながら、相談業務を実施している。 ・先輩学生が後輩学生の学生生活全般について相談に応じる「ピアサポート」、進路の決定した学生が後輩学生の進路相談に応じる「就活サポート」を実施している。 ・主として、学部1・2年生の指導教員に対して、学生支援に関する連絡会を開催している。
三重大学	平成18年4月から、学生なんでも相談室、キャリア支援センター、保健管理センターを包括した学生総合支援センターを設置するとともに、学部には相談室分室を設置し臨機に対応するとともに、機能的なものとする予定。
浜松医科大学	「何でも相談窓口」を設置し、学生からのいろいろな悩み等に対応している。
滋賀大学	学生相談ホットラインの開設 何でも相談できるよう学生相談ホットラインを設け担当教職員が個別に対応し、専門分野における相談には内容別に5つの相談窓口を設けて対応している。、メールでの相談も受け付けている。 1. 学生相談ホットライン(何でも相談) 学生・就職支援係 他6名の教員 2. 教務に関わる相談 カリキュラムの担当教員(コース・アドバイザー) 3. 就職相談 学生・就職支援係 4. 健康相談 保健管理センター 5. セクシャルハラスメントに関わる相談 4名の教員 6. 人権に関わる相談 3名の教員
京都教育大学	○保健管理センター内にリラクゼーションルーム(ボディソニックチェア3台、プラズマテレビ1台)を設置しており、面接待合に利用している学生もみられる。 ○健康診断時CMI健康調査票を配布して、不安水準の高い学生を呼び出して面接を行っている。
京都工芸繊維大学	大学院生のメンター制等の導入を検討中。
大阪大学	学生生活相談室における相談内容は、学業、人間関係、進学、転部、奨学金、現在かかえている不安、不登校など様々であり、特に精神的な悩み等による相談については、臨床心理に関する専門の研究を行っている者が最適である。よって、同分野の研究を行っている本学人間科学研究科の大学院生4名を非常勤職員として採用し、週の内4日の各曜日午後の時間帯に相談室に1名配置し万全を期している。 なお、相談内容によっては学生相談室(保健センター)を紹介するなど、相談体制の連携を図っている。
大阪外国語大学	「目安箱」:全学生を対象にした投書箱、学内3カ所に平成16年11月に設置、投書年間150件。 ・学生相談室へ相談できない内気な学生でも気軽に大学への要望・意見を何でも伝えることができる敷居の低いシステムとして設置した。記名匿名自由に投書できる。 ・目安箱へ寄せられた投書内容について、学生相談員(本学教員)が学内関係各部署に要望の実現を依頼、交渉して問題解決に取り組んでいる。 ・学生の要望実現への取組結果・取組状況を、掲示及び大学ホームページを使用して学生に回答している。投書した学生の希望がある場合は直接回答することもある。
神戸大学	「からだの健康相談」と「こころの健康相談」を同じ保健管理センター内に設置し、「こころの健康相談」の相談者が「からだの健康相談」の利用を装って、「こころの健康相談」を利用できるようにしたことが利用しやすさの一つの要因となっている。 また、「こころの健康相談」においては学内・学外から男女それぞれのカウンセラーを委嘱し、相談者がカウンセラーを自由に選んだり、変更したりできるようにし、相談しやすい環境の整備に努めている。
鳥取大学	ホームページからのメール相談で対応
島根大学	メールによる相談を実施している。
岡山大学	在学生のピアサポーターを配置している。
広島大学	学生同士の支援であるピア・サポートプログラムを実施している。
山口大学	・「心の交流セミナー」を開催(不定期) ・学生相談所にリビングルームを併設し、学生同士の交流の場として自由に利用させている。 ・TV電話によるカウンセリングを実施している。(医学部、工学部)
水産大学校	臨床心理士・クラス担当教員によるカウンセリング
徳島大学	毎月第3木曜日午後、学生相談室を開放し、カウンセラー、学生などが語り合う場「カウンセラーと語ろう会」を開催(医学部)
香川大学	医学部学生相談室を設置し、医学部学務委員会、指導教員及び保健管理センター医学部分室が連携して対応する。 (保健管理センター) 非常勤カウンセラーを1名増員(週1回4時間)するなどして、相談体制の整備・充実に努力しているところである。
愛媛大学	キャンパス内で支援を行っている。
鳴門教育大学	学生課及び教務課の同一フロア内に「学生総合相談室」を併設し、学生生活相談及び修学相談等があった際に速やかに連携をとり対処できる体制をとっている。 また、同一建物内に「心身健康研究教育センター」も併設しており、必要に応じ連携できるよう連絡網を構築している。
九州大学	・修学・学生生活情報室と併設しており、全学部の要項、紀要、卒論・修論リスト、就職先リストなどを整理し、情報提供している。 ・各学部に相談員を置き、相談室カウンセラーと連携をとりながら対応している。

参考資料

校名	学生相談に関する特色ある取り組み、強化・充実している取り組み、工夫点など
九州工業大学	学生相談員のスキル向上と連携のため、定期的に会合を開催している。
福岡教育大学	保健管理センターを「居場所」・「オアシス」として日常的に来所しやすいよう、サロンのようなインテリアとし、リラクゼーションルームや談話室を開放している。メールアドレスを公開し、メール相談をしやすいようにしている。
佐賀大学	保健管理センター内にリラクゼーション・ルームを設置し、学生同士の情報交換、息抜きの場、身近なコミュニケーションの場としている。
大分大学	心理系・大学院生に対する教育的カウンセリングを(希望者)に行っている。
宮崎大学	平成16年度は全学生を対象に「契約を巡るトラブル防止」の講演会を開催し、平成17年度より新入生のオリエンテーション時に毎年行うこととしている。 学生なんでも相談室の連絡先等をカード大にして、学生に配布している。 学生の相談にメールでも迅速に対応できるようにしている。
鹿児島大学	学生控え室を設置し、学生相互の交流の場としている。(歯学部)
琉球大学	学生相談室への臨床心理士の派遣。
宮城大学	入学の際に、オリエンテーションを実施し、学生相談室のPRを実施している。相談員の先生を学生に近い年齢の先生にお願いして、相談しやすい環境を作っている。(友達同士の関係)
青森県立保健大学	性に関わる相談(産婦人科医による学内での相談を月1回開室している。)
国際教養大学	留学生に対し、到着後10日間お世話をする日本人学生のボランティアを配置している(学生メンタープログラム)
都留文科大学	毎週、グループ・アワーの時間を設け、学生が自由に学生相談室に出入りできる時間と場所を提供している。
金沢美術工芸大学	インターカーを置き課題を整理し適切な解決を図っている。
名古屋市立大学	学外カウンセラーを委嘱し、相談日を設け、学生のメンタルな相談に対応している。
愛知県立大学	学生相談室をホットスペースとして、毎週木曜日開放している。
富山県立大学	1～4年次まで学生一人ひとりに担当指導教員がつく体制をとっている。
福井県立大学	学生相談担当教員を設置
奈良県立大学	・毎月2回専門のカウンセラーによるメンタルカウンセリングを実施 ・就職指導室を設置し、就職指導員を配置し、学生が適職に就くための個人指導を実施
兵庫県立大学	保健室に談話室を併設し、学生同士の交流の場としている。
下関市立大学	健康相談室内に談話できる場所を設けており、学生同士の交流の場としている。
岡山県立大学	学生相談室の認知度を高めるため、新入生を対象に相談室見学期間を設けた。入学生のオリエンテーションでも学相談室の利用の仕方、カウンセラーの自己紹介等を行った。
尾道大学	医務室において、医務室が学生同士の交流の場となるようにしている。メールによる相談も実施している。
福岡女子大学	保健室が、「居場所」として機能するよう運営している。
熊本県立大学	・長期欠席者等には本人からも相談しやすいように文書を発送している。 ・保健師がロビー等で気になる学生には声かけをしている。 ・保健室を相談しやすい雰囲気にし、環境を整えている。
福岡県立大学	学生相談員は、学内のみならず学外の先生にも1名きてもらっている。
県立長崎シーボルト大学	学生相談室が主催イベント等を実施することでできるだけ多くの学生がカウンセラーとのつながりを持つようにしている。
沖縄県立看護大学	・学生同士の交流を目的とした学年縦断的なクラス編成を行っている。 ・組織的には学生会役員の相談窓口として学生委員会、進路就職に関する相談窓口として進路対策委員会を設置している。
北星学園大学	1. 学生相談室には面接室2室の他に、誰でも自由に休憩や喫茶や読書のできる「やすらぎルーム」や、待合室としても利用できる多目的ルーム「りらルーム」を設けている。又、屋内からの入口と屋外から直接出入りできる入口の2か所を設ける等、学生相談室を利用し易くする工夫をしている。配置的にも、学生相談室は医務室に隣接しているため、相互に連携をとり易い位置関係にある。 2. 2005年度から専任教員カウンセラーが配置されたことにより、学生への支援がより手厚くなった。学生に対する講演や教職員向けの啓蒙活動もカウンセラーによって実施されており、従来よりも学内連繋体制が強まった。 3. 2005年度から「総合相談窓口」が設置され、あらゆる相談事の最初の窓口として、案内業務も含めて、学生対応にあたるようになった。インターカー的役割、学内外の専門部署への繋ぎと連繋を担当する。 4. 学生相談室は原則として、常時2名体制、日曜祝日以外はいつも開室していて学生を受け入れられる体制を整えている。
酪農学園大学	待合コーナーを設けて、学生が休息できる場を提供している
札幌大学	学生相談室に談話スペースを併設し、学生同士の交流の場としている。また、課外活動や精神科医による週1回の専門相談がある。
道都大学	学生相談に関してはクラス担任制が有効に機能しているので、現状では特別な取り組みを行っていないが、他大学の取り組み等を参考に学生相談室の機能を充実させたい。
札幌国際大学	留学生指導室に談話コーナーを設け、留学生同士の交流の場としている。

参考資料

校名	学生相談に関する特色ある取り組み、強化・充実している取り組み、工夫点など
浅井学園大学	相談室便りに学生の興味を引くトピックスを掲載し発行している
北海道文教大学	外国語学部は1～4年、人間科学部は3～4年を、アドバイザー制度により、学生支援している。
天使大学	昼休みにランチタイム開放を行い、親しみやすくなるようにしている。アロマテラピー・ハーブティー教室を実施している。
星槎大学	当学校法人が運営する星槎国際高等学校の全国13箇所の学習センター長が、その地域相談室長としてセンターにおいて実施されるスクーリングに訪れた学生の相談に応じている。
岩手医科大学	父兄に向けての相談室のPR
東北学院大学	カウンセリングスタッフの研究会や協議会を定期的に開催し、ケースカンファレンスなどを行っている。
宮城学院女子大学	月に一度、精神保健相談日を設け、嘱託の精神科医によるカウンセリングを実施している。
東北女子大学	4年生研究生の中に下学年の相談者を交え、経験談を話してもらい、解消につなげる。
弘前学院大学	学習上の悩みや迷いを持つ学生の、少人数グループによるピアカウンセリングが学生の意志で行われている。
盛岡大学	身体 の健康相談も含めた「なんでも相談室」と「こころの相談室」を設けている。
石巻専修大学	学生相談室では、2005年11月より毎月1回、グループワークを実施しています。 【目的】 ・学部や学年にかかわらず、様々な人との出会い ・人と話すことが苦手な人や自己アピールが苦手な人の練習の場 ・他の人の話を聴くことで、他の人と自分の考えの差に気づかせる また2006年4月には、新入生を対象とした1泊のオリエンテーション・セミナーの中で、エンカウンターを実施する予定です。
東日本国際大学	カウンセリングの資格を有する教員が保健管理センターと情報交換しながら学生の相談にあっている。
仙台白百合女子大学	本学ではアドバイザーを各学年各クラス(専攻)ごとに設けており、学生の相談に対応している。
尚綱学院大学	個人面談では、オン・デマンド面接などの希望が増えてきている。集団活動としては年2回学生向けのセミナー(心理テスト、箱庭など)を開催。また、4月中は主に新入生を対象としたランチタイムを設定し、一般学生に相談室を開放している。
千葉商科大学	心理学などの講義で、希望者を対象に性格検査を実施し、結果を個別に説明するために相談室へ来室させている。第一の目的は自己理解のためであるが、副次的な目的として、相談室の敷居を低くするという意図がある。
麗澤大学	休養室の設置、グループ、入学時のスクリーニングテスト
和洋女子大学	対症療法的その場限りのアプローチではなく継続したカウンセリング方式による精神療法の導入の実施
神奈川大学	談話室の設置、学生が自由に出入りできるよう入口ドアを開放している。電話相談。夜間の窓口開室等
関東学院大学	カウンセリング・センターに談話室を併設し、学内の居場所作り等に寄与している。 学生支援室を次の目的で設置している。 「学生本位の大学づくり」を目指し、学生がより充実したキャンパスライフを過ごせるためのサポートを目的とする、学生生活支援と学習支援とを二本柱にした学生に安心感と充実感を与えるための総合相談部署。従来までの教務、学生生活、就職といった個別部署での学生支援とは異なり主に、(i)気軽に立ち寄って相談を受けられる環境の整備、(ii)各部署にまたがった内容の相談への対応、(iii)仲間作りの支援(コミュニケーションや共同作業への参加促進)、(iv)学生個人のアイデンティティ確立支援、(v)悪徳商法トラブル等対策講座の企画実施を行なっている。
相模女子大学	○学生相談室に談話室を併設し、学生同士の場としている。 ○夏季・冬季休業中もわざわざ登校せずともいいようにTelカウンセリングを実施。 ○メールカウンセリングの実施。 ○就職に関する相談が増加傾向にあるため、就職課との連携を強化している。
山梨学院大学	希望のある学生においてはコミュニケーション目的等で、SSTなどをを用いグループ交流を行っている。
獨協大学	2007年度より、新棟に移転する。それに伴い、内部に学生の居場所スペースを確保することができるようになり、学生にとって利用しやすい環境を作れると思っている。
跡見学園女子大学	校医(内科・婦人科・精神神経科)・保健師・教職員との連携を大切にしている。
城西大学	談話室に畳を敷いて、学生がリラックスできるようなアットホームな雰囲気を作り出している
東邦音楽大学	学生相談室を設置し、相談交流を活発に行っている。
淑徳大学	総合福祉学部では、学生相談センター会議等を通して、保健相談室及び学習支援室との連携を図り、情報の共有化をしている。また、成績不振学生の修学上に伴う相談面接では今年度より三者面接を行う予定である。 国際コミュニケーション学部では、①学生が気軽にカウンセリングルームを利用できるように、講義時間を利用した、カウンセリングルーム・オリエンテーションを実施している。②学習支援室(履修相談等、幅広く学生の相談を受け付けている部署)にカウンセラーが常駐し、学生、教職員が気軽に相談ができる体制を取っている。③学生との交流、教職員との情報交換を目的とし、フレッシュマンセミナー(新入生全員を対象としたオリエンテーションキャンプ)にカウンセラーが同行している。④カウンセリングルーム別所に「オープンスペース」を設置し、学生の居場所、学生同士、学生とカウンセラーとの交流の場としている。

参考資料

校名	学生相談に関する特色ある取り組み、強化・充実している取り組み、工夫点など
フェリス女学院大学	ロビースペースを併設し、マンガや心理学関係の図書、折り紙などを置いて、リラックスできる場を提供している。
文教大学	○一般学生向け、心理教育的プログラムを実施している。 ・「心理テストキャンペーン」 ・2日間のグループ「自分を知るためのワークショップ」(湘南校舎) ・夏合宿4日間のグループ「自分を知るためのワークショップ」(越谷校舎) ○リーフレットを発行し、学内数ヶ所に置いている。 ○医務室で精神科医が相談にのる。(2回/月、1回2時間)(湘南校舎)
聖マリアンナ医科大学	学生相談室で対応できない場合、併設する大学病院で対応することができる。
自治医科大学	メールや電話での対応も行なっている。寮があるため、生活面での相談も多い。(医学部)
神奈川工科大学	学生相談室にオープンスペースをもうけ、学生が自由に出入りできる空間をつくった。
産能大学	・学生相談室にフリースペースを設け、学生同士の交流の場としている。 ・父母会の会報誌面で、相談室の現状を保護者に伝え、理解促進と連携を求めながら、保護者にも必要に応じた利用を促している。
駿河台大学	毎年度、学生生活アンケートを実施し、結果を本人にフィードバックしている。
神田外語大学	・休憩室を設けている。休憩室には雑誌、写真集、漫画など気軽に読める書籍を用意しており、昼食をとることも可能にしている。 ・カウンセリングの時間を利用して箱庭やエゴグラムを体験できる機会を設けている。その体験は、心身に何らかの不調が有るにも関わらず、それを問題として捉えることが出来ていなかった学生や、不調を言語化することが難しかった学生などがカウンセリングを受けるきっかけとなっている。 ・全学生へメールを配信し、心身の健康に関する情報を提供している。
聖学院大学	談話室利用や箱庭室が学生に好評である。
江戸川大学	年に2回、留学生懇親会というものを開催し、教職員と学生又は留学生同士の親睦を図ることを目的とし実施しております。
聖徳大学	入学時の健康診断の一環として、UPI(大学生精神健康調査)を実施し、その結果に基づいたカウンセリングを実施している。
文京学院大学	学生相談室と保健室の入口を一ヶ所とし、入りやすいようにしている。学生相談室と保健室の間に談話スペースを併設し、学生同士の交流の場としている。
城西国際大学	学生相談室以外に、ジェンダー・女性学研究所やウィメンズスペース、あるいは学習支援室、留学生支援センターなどを設け対応している。
東洋学園大学	カウンセラーが、学生にとって学内(外)の教職員などの関係部署と協働し、精神面その他のサポートを行ったほうが良いと判断した場合は、学生の了承を得た上で(危険性が高いと判断した場合は了承得られなくとも)協働支援を行うよう心がけている。
東京成徳大学	担任制で教員と連携し対応策を相談している
新潟経営大学	学生相談のみならず、学生を取り巻く、保護者及び教員も含めて相談を実施している。
国際医療福祉大学	毎年5月に新入生全員を対象にアンケート(UPI・精神的健康調査)を実施。学生の心理的な健康状態の把握とともに、相談室という誰もが利用できる場所があることを知ってもらう機会として行っている。
共愛学園前橋国際大学	学生の身近な相談の場は友だちと共に教員であるため、相談を受けた教員が問題に対処しきれないと感じた場合、その教員をサポートする機関として「学生相談担当者連絡会」を設けている。この機関は直接問題を抱えた学生を担当するのではなく、その学生を支援する立場にある教職員や、あるいは関係する友だち、保護者などのネットワークを形成し、そのネットワークを支援する役割を負っている。教職員や心理関係の相談員などにより構成されている。
日本橋学館大学	落ち着いた雰囲気専用の学生相談室を設置している。
新潟青陵大学	学生同士、学生・教職員間の交流の場として、週に1度学生ホールにて小規模のお茶会を実施している。
高崎商科大学	学生生活支援室を設置し、専門のカウンセラーによるサポート。インターネットを利用した相談受付。
埼玉学園大学	孤立学生のサポートやカウンセラーとの交流の場として、昼休みにカウンセラー主催による昼食会を開催した。
山梨英和大学	憩いのスペースを併設し、グループ活動や学生の居場所として機能している。
浦和大学	学内の他の部署との連携
青山学院大学	・毎週1回昼休みを利用して「自律訓練法」練習グループを実施している。 ・毎週1回「心理学の本を読む会」を開催している。
亜細亜大学	①教職員向けにカウンセリングの立場から見た学生対応に関する本「教職員のためのサポートブック」を作成し、学内の全専任教職員及び他大学の学生相談機関に送付した。 ②カウンセリングセンターが企画・立案し、学生を対象に「就職のための自己理解セミナー」を開催した。内容はカウンセリングの考え方をベースにして、就職と重ねながら自己理解を深めていくプログラムにした。 ③学生を対象とし「キャリアセミナー」を開催した。心理テストを用いて、学生が「職業興味」や「性格」についての自己理解を深めることを目的とした。
上野学園大学	各科に学生委員が在籍し、学業から心の悩みまで相談に応じている。

参考資料

校名	学生相談に関する特色ある取り組み、強化・充実している取り組み、工夫点など
大妻女子大学	3つのキャンパスのうち、1年生のみのキャンパスには相談室の分室として談話室を設置して、カウンセラーを常駐させている。また、1年生のみの寮にも分室として寮内相談室を設置し、週3回カウンセラーを配置している。
学習院大学	教職員に対する学生支援上のサポートシステムを構築する手始めとして、教職員向け学生相談室オリエンテーションを実施し、学生に接する上で有効と思われる情報提供したり個別の相談に応じている。
共立女子大学	来談者の面接以外、居場所として提供している。
国立音楽大学	学習や音楽実技を進めていくなかで生じる様々な疑問や悩みを解決するための手助けとして、「学習支援センター」を開室している。専任教員が曜日を決めて、相談に応える。学習上の問題が引き金となって体調を崩したり精神的ケアが必要とされたりする場合には、保健管理室と連携を図って取り組んでいる。
工学院大学	メールによる相談を受けている。
國學院大学	グループ活動の充実・対人関係に関して過度に緊張したり、苦手意識のある学生を対象に年に2回ほどグループ活動を企画、実施している。参加者が多いとは言えないが、(10名前後)初めての体験だったとか、もっと早くやっておきたかったという感想や評価であり、自尊感情の低い、自信のない学生に、集団や交流の楽しさを提供する場になっていると思われる。
芝浦工業大学	2004年度まで新生を対象に自己理解検査を実施し、カウンセリングを必要とする学生の早期把握に努めていたが、現在、検査方法、内容を見直している。
順天堂大学	処方が必要と思われる場合、関連病院にキャンパス優先枠を設け、受診できるようにしている。
上智大学	専門医による摂食障害、禁煙相談を定期的に行っている他、不定期に専門家による婦人科、循環器科、内分泌科、放射線科の相談を行っている。 医師、看護師によるハウスメント相談、化学物質取扱の相談にも応じている。 以上、カウンセリングセンター 組織改革により、学生相談にかかわる部署(キャリアセンター、学生センター、保健センター、カウンセリングセンター)を1つの局の元に再編し、学生支援充実と連携強化を図っている。 以上、学生センター
女子美術大学	カウンセラーの充実をはかり、学生に対応する。
聖心女子大学	スタディ・スキルを教えるワークショップ、一人暮らしの学生を対象とした調理と栄養のワークショップを毎年4、5月に施行している。
清泉女子大学	本学は保健室、相談室、サポートルームの三つの窓口がウエルネスセンターとして機能しています。それぞれの相談窓口はプライバシーに配慮しながら連携を強化しています。例えば保健室から相談室へ、また、相談室から保健室へつなぐ場合は本人の同意を得た上で同伴し、大筋を伝えて来談者の負担の軽減をはかると共に確実につなぐ試みをしています。サポートルームは院生と学部4年生のサポーターが待機していますが、勉強以外の相談では必要に応じて、サポーターが同伴で保健室や相談室につないでいます。サポートルームは一部、フリースペースとしての機能もあり、グループや集団の交流の場として機能しています。そうした状況から直接カウンセラーにつなぐったり、間接的に困っている学生の情報がもたらされることもあります。学科の教員との関わりでは学科主任やグループアドバイザーから学生サポートの依頼がなされたり、ウエルネスセンター側から学生の支援をお願いすることも少なくありません。
専修大学	ワークショッププログラムを多数提供している。 学生相談室と二部事務課の連携を強化している。
大東文化大学	①兼担相談員制度により各学科教員にも学生相談に加わって貰い、教授会とのパイプ役になって頂いている。 ②グループワークの場の提供 ③他大学とのグループワーク合宿の実施
中央大学	学生が自由に利用できる談話スペースを学生相談室内に設けている。また、学生相談室のPRの一貫として各種行事を実施している。
東海大学	【学生支援室については】 2003年から、1年間の相談記録をまとめた「相談対応事例集」を作成し、新生の保護者及び教職員に配布している。 【学生相談室については】 従来学生相談室は心理面に特化したり、「特別な問題を抱えている学生の行くところ」というネガティブなイメージが根強く、相談室に来ることを躊躇させる要因にもなっており、学生数に比して来談者は少なかった。そのことを払拭するために多くのエネルギーを注いできた。心理的な企画に捉われず、「大学授業の学び方講座」をはじめ、「リラクゼーション入門」「坐禅ワーク」「ネイチャーウォッチング」等々の企画を年間を通じて実施するとともに、幅広く広報展開をした結果、イメージ改革に取り組む前に比べて来談者の数は3倍を越えた。また、以前の相談室は大学の組織から孤立している感もあったが、相談室の活動を大学に積極的にフィードバックするとともに、学生への理解を深めてもらうための働きかけを行ってきた。教職員からのリファーマーが多くなっているのも来談数の増加につながっている。
東京家政大学	①学生相談室にコミュニティルームを設置し、グループ活動を行い、学生同士の交流の場としている。 ②希望者に、性格検査等を実施し自己理解を深められるよう支援している。
東京経済大学	学生相談室にサロン(談話室)を併設し、くつろぎの場・勉強の場・学生同士の交流や情報交換の場としている。サロンには、テレビ、ビデオ、新聞、本、お茶などの用意がある。また、学生のコミュニケーション能力涵養のため、出会いの会(昼食会)やクリスマス会を年間8回程度開催している。
東京女子大学	保健室は、学生が話しやすいようにソファを用意し、相談室や診療室の個室が空いているときは、学生が過ごす場所として提供している。友達がいないと訴える者も多く、昼食を食べたり、本を読んだり、勉強をすることもある。授業と授業の空き時間や昼休みに利用している。 学生相談室では、個人相談、グループワーク等のプログラム両方の充実をはかっている。
東洋大学	○年間で数回にわたりグループカウンセリングプログラムを計画し実施している。 ○夏休み休暇期間中に2泊3日で本学のセミナーハウスを利用してグループカウンセリング実施(約毎年40名が参加)
日本医科大学	自己啓発・開発セミナーを2~3回開催し、人間性成長プログラムに力を入れている。外国人留学生については、受入指導教授等責任者が受け入れ対応している。
日本歯科大学	カウンセリングは他の病院の臨床心理士にお願いしている。相談者は直接カウンセラーに連絡をとり、その病院内で話をきいてもらえる。本学で行うよりも人目に付かないため。

参考資料

校名	学生相談に関する特色ある取り組み、強化・充実している取り組み、工夫点など
日本獣医畜産大学	臨床心理士(カウンセラー)による通常のカウンセリング実施の他、「学長以下大学要職者との対話コーナー」、「学年担任面談」等を実施し、幅広い相談に対応できるようにしている。
法政大学	①転部(学部を変わる)、転籍(二部から一部へあるいはその逆)を希望する学生に対し、学生アドバイザーを募集し、情報交換の場を設定している(年1~2回実施)。 ②新入生や全学生を対象にして、学生個人のスキルアップ、学生同士のコミュニケーション交換の場として相談室スクエアを設定している。
星薬科大学	特に強化しているものではないが、非常勤、精神科医、及び常勤の当センター長(内科医)の紹介で、早期に医療機関への移行を行っている(特にアスペルガー、睡眠障害、統合失調症など)。
武蔵大学	①学生相談室に図書室を設置(閲覧と貸し出業務) ②学生相談室にコミュニケーションスペース(畳間、こたつ、床間)設置(喫茶・自習・昼食)、1日30名が利用。
武蔵野美術大学	臨床心理士、精神科医、教員がそれぞれ曜日を決めて相談を受け付けているため、学生は相談内容に応じて相談員を選ぶことができる。
明治大学	学生の「出会いの場」を提供することを主眼として各種行事を実施している。(体験プログラム、茶話会、講演会など)
明治学院大学	深刻な問題などを抱える学生が増え、保護者、医師、他部署、学科等と連携して対応する体制の充実をはかっている。
立教大学	・学生相談室に談話室を設け、相談の有無に関係なく、学生に開放している。また、そこで昼食会の時間を設け、職員や心理学専攻の大学院生が学生同士の会話を促進する役割を取っている。 ・「アサーショントレーニング」や「ボディワーク」など、様々な心理教育プログラムを展開している。 ・スタッフの資質向上のために、外部講師を迎えるなどしてケース検討会を定期的に行っている。 ・相談に当たる職員の大学内外の研修機会を多く設けている。 ・学生相談所から見える学生の状況を、教職員や保証人などに話す機会を積極的に利用している。 ・施設が充実している。
立正大学	学生生活課・学生カウンセリングルーム・精神科医(特に指定病院)・保健室との連携によって学生問題に対応している(外部の専門機関との連携を含む)。また、学内に併設されている「心理臨床センター」では、将来学生相談の相談員となりえる臨床心理士の養成を行なっている。
杉野服飾大学	学生たちの状況を把握するため、校内での声かけを実施、相談室外での一声運動をしている。
文化女子大学	先生と学生が自由に対話できる、「学生相談室」という部屋を設けており、常時学生相談に対応できる体制を整えている。
明星大学	本年度より、学習支援センター・学生生活キャリア支援センターが開設され、学生相談に関するワンストップ制を導入した。従来の教務・学生・就職という業務にとらわれず、学生が迷ったときに来室できる体制を整え、幅広い視野で学生対応に当たっている。特に学習に関しては、リメディアル授業が好評で学生の学習補助に大いに役立っている他、キャリアアップのための相談・講座等も積極的に行っている。
武蔵野大学	カウンセリングだけでなく、フリースペースを設けている。 (・学生同士の交流の場として ・カウンセリングを受けるまでの前ステップとして)
桜美林大学	週1回、午後の2時間、学生相談室の一室を学生の交流の場として開放した。(春学期)
杏林大学	①学生相談については、できるだけ現地調査を実施し、原因と対策をお互いに確認した上で再発防止を図っている。 ②心理、身体の相談以外の学生相談(学籍、就職、学業等)関連部署からスタッフを選出し、日時を定めて相談窓口を設置(ランチタイムサテライトインフォメーション)。
恵泉女学園大学	学生相談室に談話室を設け学生同士の交流の場としている。また学内キリスト教センター内に、宗教的な問題に関心のある学生、精神的な問題を抱えた学生などがあつまり、もう一つの学生相談室的な場ともなっている。学内外の行事参加*、協力活動を通じて学生相談室の交流とは異なる学生同士の豊かな交流の場となっている。*海外ワークキャンプ、クリスマス、収穫感謝祭、イースターなどの活動。
東洋英和女学院大学	個人面接の中で日記を使用することが多い
東京基督教大学	当学生相談室は学生が学生生活を潤滑に過ごすべく、談話の場の提供、心理関連書物の提供、学期末には「プレイクタイム」と称して全学生によびかけ学生相談室のスタッフと学生がお茶とクッキーで自由に交流、会話できる時間と空間を提供している。また、教職員を対象として毎年「精神ケア学び会」を主催している。
駒沢女子大学	心理相談センターと連携している。
学習院女子大学	・談話室を併設し、来談には至らぬが迷っている学生の居場所や交流の場としている。 ・就職活動、自己分析のためのサポートとして、職業興味検査と性格検査による自己分析準備を行っている。
嘉悦大学	カウンセラー室・健康相談室と相互の情報を共有しながら実施している。
東京富士大学	精神的症状だけでなく、「よろず相談」が特色
聖母大学	1・2年生に対して全寮制をとっており寮監や上級生が相談にのっている。
LEC東京リーガルマインド大学	勉強の仕方、講義の疑問点を直接質問できなかった学生に対して、IP電話を使ったカウンセリングを行っている。
ビジネス・ブレイクスルー大学院大学	サイバーキャンパス内における学生相互の相談、および事務局から個別学生へのメールによるアドバイス。
愛知大学	編入生、学部変更生、下宿生対象などのティーアワーを年に数回実施。
愛知工業大学	学生支援センターは学生相談室を併設しており、学習だけでなく、日常の学生生活の中で生じるさまざまな悩み相談の総合窓口として開設している。その他、学生の憩いの場としても開放しているため、学生と教職員との自由な懇談の場としても利用できる。

参考資料

校名	学生相談に関する特色ある取り組み、強化・充実している取り組み、工夫点など
中京女子大学	学生によるメールによる相談
同朋大学	心理教育プログラムの一環として、学生を対象としたグループワークを実施している。
南山大学	・保健室内に学生専用の談話室を設け、学生同士及び学生とスタッフとの交流の場としている。
名城大学	学生相談室に隣接して、フレンドリーサロンを設置している。昼の休憩時間はカウンセラーと一緒に食事をしたり、学生同士の交流の場となっている。
金沢工業大学	学生向けパンフレットとは別に、教職員に対して「学生を学生相談室に紹介する方法」「心配な学生への対応の仕方」等を記載した教職員用のパンフレットを作成配布している。
中部大学	・グループワーク 毎年1～2回開催。10人ほどの学生と自己理解、他者理解を深め、コミュニケーション能力を育てる集まりをしている。グループ後は学生だけで自主グループとして交流の場を持っている。 ・入学時に新入生に対しアンケート調査をし、不安定な学生の呼び出し面接を実施している。 ・心理学関係の図書、話題になっている図書の貸し出しを行っている。 ・学生に直接接する教職員の対応が大切と思われるので、そのためのガイドブック等を作成している。 ・充実という点では、完全予約制をとらず、来談学生には出来る限り対応している。
名古屋学院大学	・学生相談室以外に、保健室、学生課も学生相談に応じ、さらに学生が気軽に出入りができるチャペルの一角にサポートセンターを設け、相談に応じている。 ・CCS(キャンパスコミュニケーションシステム)によりメールによる導入部分の相談に応じている。
名古屋女子大学	学生の自立への援助に視点をのこしたカウンセリング活動を中心に、学生相談室報の発行、学生相談室主催セミナー、教職員との連携を図る勉強会も開催している。また、来談学生の増加により非常勤カウンセラーを増員させて、相談室の開室時間を広げ、相談内容の充実を図っている。
愛知学泉大学	学内施設を新設・改修し、学生の溜まり場を設けた。
岐阜女子大学	対人恐怖のある学生が1人であることのできる部屋を確保している。
藤田保健衛生大学	教員による学生指導体制が整えられており、勉学面、生活面の相談役を担っている。
名古屋経済大学	全教員が週一回、一時間面談時間を設けて、学生の相談に応じている。
三重中京大学	スクリーニングテストの実施。電話相談。メール相談。学生相談室だより発刊。
愛知産業大学	セクハラ委員の設置、セクハラガイドラインの作成、教職員へのセクハラ研修の実施などセクハラ予防への取り組み。
愛知みずほ大学	4～5年ごとに無記名での学生アンケートを全学的に実施し、その結果、内容と、そこで提起された全ての問題についての大学としての対応内容を学内に公表している。 学生相談テーマが把握された場合、特に当該テーマについて、チューター教員より担当学生に個別に相談必要性を調べ対応している。
鈴鹿国際大学	学生相談室だよりを年4回発行している。
桜花学園大学	気軽に相談できる雰囲気を求める傾向が強く、専用ポストより研究室に来る場合が殆どである。従ってインテークから始めるケースが多い。
金城大学	18年度は相談室でワークショップを企画している。毎年学生にリーフレットを配布し、その中で学生がいつでも居場所として場所が空いているときは利用できるよう心がけている。
愛知工科大学	カウンセラーが週1日在勤。修学の悩みについてはクラス担任が対応。
人間環境大学	外部からカウンセラーを招いて、継続的なカウンセリングが可能な体制を作ったこと
静岡英和学院大学	保健室の全日開室(担当者不在を除く)をおこない、居場所(心共に)のない学生のサロンとなるようにしている。
名古屋学芸大学	相談室内の一部屋をカウンセラーがいることを条件にサロン(ランチ、休憩場所)として学生に開放している。
同志社大学	対人関係の問題を抱えている相談者の中から希望者にグループカウンセリングを行っている。
龍谷大学	学生部職員と学生相談室カウンセラーが日常的にコミュニケーションを図り、各種事例について情報を共有している。
大阪工業大学	・学生課の学生相談の他に、工学部では各学科に学生主事の教員がオフィスアワーを設けており、知的財産学部を含む全学部では担任制のクラス教員や授業担当教員も相談窓口となっている。 ・毎月2回、医務室にて心療内科医による学生相談を行っている。 ・医務室では学校医(非常勤)1名と看護師(常勤)1名が健康等に関する相談を受け付けている。
大阪樟蔭女子大学	学生相談室の受付コーナー脇に、ラウンジ(自由にくつろげる場)を設け、学生同士の交流の場としている。同じ場に自由に記載してよい「ノート」を設置し、学生自身の考えや悩み等を記入してもらい、相互に間接的な交流をしてもらっている。
大阪商業大学	①ティーアワー(毎月1回開催し季節ごとのイベント活動を取り入れお茶を飲みながら教職員・学年・学科に関係なくコミュニケーションを図れ友達づくりや対人関係能力を養う。) ②ハイキング(学校近くの野山を散策し仲間づくりや対人関係能力を養う。) ③学外グループワーク(難波ウォーキング。「友達ができない」「人とのコミュニケーションが苦手」「友達の輪を広げたい」という学生が集まりグループに分れ食事や買い物などの体験学習を行う。グループ内でのやりとりを通じコミュニケーション能力の育成と友達づくりをサポートする。) ④宿泊研修(一泊二日。講義や体験学習を通じて、参加学生の自己理解を促し自己成長を図る。また、活動に協力できる、学生サポーターを育成する。) ⑤元ハンセン氏病施設訪問(二泊三日。「熊本恵風園」を訪問することで施設入居者との交流、本学学生同士の交流を通じて、友達づくりやボランティア精神の育成、参加学生の自己育成をサポートする)

参考資料

校名	学生相談に関する特色ある取り組み、強化・充実している取り組み、工夫点など
大阪薬科大学	できるだけ敷居を低くするため、心理テストや箱庭体験などのイベントを実施して、一般学生にも存在を周知するようにしている。
関西大学	交流分析理論に基づいたグループワークの実施
関西医科大学	学内に精神科があるため学生相談室と連携しやすい
桃山学院大学	「くつろぎコーナー」を設けて学生が自由に交流できるようにしている。
英知大学	保健室との連携。個人カウンセリングだけでなく、箱庭療法、各種心理テストの実施。
関西学院大学	学生支援センター内にフリールームを設けて、学生同士の交流の場としている。また、学生や教職員を対象にそれぞれのニーズに応じた研修会や講演会を実施している。なお、学生に紹介している学外の相談機関については、必要に応じて適切な機関を紹介している。病院はじめ消費生活センター、労働基準監督署等。
甲南大学	フリースペース(「サロン室」)を設け常時開放して雑誌や図書、CD等の貸し出しを行っている。またウィークリーグループをそこで開催している。和室のグループ室を設置し、茶湯や香道等のグループワークを実施している他、卒業生・中退者などは同じカウンセリングセンター内の心理臨床カウンセリングルームにリファーし、学籍がなくなった後は有料で相談を継続できる。教職員研修・公開講演会を開催しているなど。
神戸女学院大学	カウンセリングルームにサロン室を併設し、学生が自由に休憩したり、学生同士の交流の場としている。また、グループ活動にも力を入れており、主なものとして1989年から毎年行っている、卒業後の進路選択を考えるためのグループプログラム「キャリアグループ」がある。そのほか2000年から始めたウィークリーグループでは、カウンセラーと一緒にお茶を飲みながら話したり、性格テスト・職業興味検査などを受けられる「ティーアワー」、クッキー・ケーキ・チョコレートやランチを一緒につくって食べるランチセッション、自己分析のためのプログラムなどを行う「自分を知るためのプログラム」、オープン粘土を使ってオリジナルな作品をみんなで作る「オープン粘土」、リラクスのための「自律訓練体験」、などさまざまな企画を試みている。カウンセリングを受けている学生のみならず、カウンセリングまでは必要としていないが、学内の居場所を求めている学生や、カウンセリングルームの様子をうかがいたい学生などが多く利用している。
武庫川女子大学	友達づくり、自分探しを目指したグループワーク(新入生歓迎会、心理テスト、ビーズ細工。七夕飾りハロウィンかぼちゃ作り、クリスマスリース作り、バレンタインチョコレート作り、一泊ツアーなど)を実施している。
京都光華女子大学	学生サービスセンターと保健室とタイアップしサポートしている
大阪芸術大学	本年11月末より昼休み(12時30分～13時30分)オフィスアワーを実施しています。
梅花女子大学	●個別相談の枠で、箱庭療法や体験や性格検査を希望に応じて実施している。 ●学生が自主予約できるシステムを作っている。 ●待合室で休憩したり談話できる。
大阪産業大学	学生相談室にて「凡人の会(学生同士の交流の場)」を設けている。
大阪体育大学	体育系大学の特色から、競技力向上、試合場面での実力発揮に関わる相談も受理し、専門口を持った担当者が対応している。
阪南大学	学生相談室を利用しやすいよう学生参加型イベントを実施しています。これは学生同士の交流の場として仲間作りにつながるとともに、カウンセラーとの交流にもつながっており学生相談室利用率の増加にも相乗効果をもたらしている。
聖和大学	フリースペース用の部屋があり、学生が気楽に訪問し、休憩ができるようになっている。
追手門学院大学	キャリア開発課と連携して、「VPI職業興味検査」、「援助職ガイダンス」、「効果的なコミュニケーションのために」や講演「就職活動をゆうゆうと乗り切る一ストレスや困難にぶつかった時の対処法」などの企画を立てている。
大阪大谷大学	・学生相談室にフリールームを併設し、雑誌の閲覧・図書の貸出、及び学生同士の交流の場としている。 ・年2回ティーアワーを開催し、学生が気軽に相談室を訪れるよう配慮している。
神戸女子大学	学生相談室で、個別のカウンセリングだけでなく、時間を設定して談話室のような時間帯を設け、学生同士の交流を相談員が支援している。また、メールによる相談活動も行っている。
園田学園女子大学	アートセラピーのグループをしている
四天王寺国際仏教大学	学科別、専攻別の談話室を設置し、学生同士、教員と学生との交流の場としている。
京都学園大学	学生相談室に待合室を併設し、ティーアワーやグループワーク等を実施している。
奈良大学	学生相談室に談話室を併設し、学生同士・教員との交流の場としている。
大阪経済法科大学	・新入生を対象としてUPI検査を実施、学生の「悩み」の早期発見・早期解決に繋げること、また学生相談室の存在をアピールすることを目的としています。検査結果が出た時点で個別相談を実施するとともに、検査結果のまとめを教職員に周知している。
成安造形大学	学生課の職員と学生相談員(カウンセラー)が連携して対応している。
兵庫大学	気軽に相談が出来るように、窓口対応に配慮している。学内教職員間の連携。
京都文教大学	①学生がのんびりとすごせる場所作りのため「楽庵」を開設。 ②女子学生を対象としたリラクゼーションプログラム。 ③摂食障害サポートグループ ④自分を知るための心理テストサービス
関西福祉科学大学	週に2日、昼食時間に学生相談室を開放し、学生同士とスタッフの交流の場としている。
平安女学院大学	談話室を増設するために検討中。
京都創成大学	守秘を尊重しつつ、保護者・ゼミ担当教員との連携を密にしている。

参考資料

校名	学生相談に関する特色ある取り組み、強化・充実している取り組み、工夫点など
大阪観光大学	留学生ルームを設け留学生同士および一般学生との交流の場とし、大学からの情報提供の場としても活用している。
大阪人間科学大学	本学が福祉関連の大学でもあることから、来室学生のうち、適当と思われる学生たちに、知的障害をもつ青年たちの協同、自己表現としての音楽活動に参加してもらい、交流を通して、学生自身の自己の存在の値打ちを認識しなおしてもらうことを目的としたプログラムを継続させている。
羽衣国際大学	学生に学生相談室をもっと知ってもらい気軽に相談に行きやすい雰囲気をつくるため、一般学生向けに学生相談室で心理テスト(一般的なもの)を実施した。
聖泉大学	カウンセリングセンターには、防音設備の個室面談室、子ども向行動観察室、臨床心理実験室、またカウンセリングセンター内に学生の談話室も備えている。
東大阪大学	学生相談室に談話室を併設して専門家によるカウンセリングを実施
京都情報大学院大学	毎月コーヒアワーを実施し学生及び教職員の交流を図っている。
神戸情報大学院大学	自習室を設置し、学生同士の交流の場としている。
エリザベト音楽大学	キャンパス・ミニストリー室を設け、学生同士の交流の場としている。
岡山理科大学	コミュニケーションスペースでは、メディカルチェアを設置し、体をほぐしながら、学生同士で会話、落書きや折り紙などをとおして心を癒し、青虫や金魚等を飼って学生の隠れた知識や才能を引き出す工夫をしている。またメールで相談を受け、悩みを聞き、必要により来室を促している。
くらしき作陽大学	心療内科専門医に定期的に来学依頼し、予約に於いて診療してもらっている。
広島文教女子大学	週1回非常勤のカウンセラー(臨床心理士)によるカウンセリングと、学内相談員によるカウンセリングを実施している。
安田女子大学	学生休憩室を併設し、誰もが出入りでき、交流の場になったり、くつろげる場になっている。
広島経済大学	①こころの休憩室、談話室の設置 ②スクリーニングテストと呼び出し面接(問題の早期発見) ③新入生対象の講義の立ち上げ「キャンパスライフ実践論」(大学への適応促進、問題の予防、発達の促進)
広島国際学院大学	学生相談室に談話室を併設し、学生同士の交流の場としている。
梅光学院大学	学生相談室に保健室が隣接しているため、学生の交流の場としての談話室の効果を上げている。
山陽学園大学	①学生相談室主催のセミナーを開催 ②教職員に向けてのコンサルテーションの広報
倉敷芸術科学大学	学生相談室で学生が交流している。
呉大学	保健室(医務室)の非常勤の保健師が健康・生活個人相談を実施。大学独自の健康カードを学生へ配布し利用させている。毎月1回時期に応じた健康ポイントを作成掲示している(A3)。
山口東京理科大学	学生相談室だけでなく、チューターや学生部委員、教務幹事等のオフィス・アワーに相談ができるようにしている。また、「学生サポートメール」を実施し、直接相談しにくい事柄(学生)については、メールで相談を受付けている。
広島国際大学	毎月1回学生相談を担当している教職員が集まり、現状の把握や情報の共有、方向性を確認できるようにしている。
日本赤十字広島看護大学	メールによる予約により、学生が気軽に利用できるようにしている。
松山大学	精神科の学医と月に2回、定期的に相談できる機会を設けている。
徳島文理大学	学内に臨床心理士を中心とした室を設け、学外の相談に当たるとともに学内の学生に相談にも応じている。
聖カタリナ大学	障害学生については、障害学生支援委員会で、外国人留学生については、留学生委員会にて対応している。
松山東雲女子大学	・年4回、心療内科医による相談を実施している ・フリースペースを併設
高松大学	1年からゼミに所属し、少人数の個別指導が行われている。
西南学院大学	学生相談室にラウンジを併設している。 グループカウンセリングを週1回、継続的に実施している。
福岡大学	学生相談室にフリースペースを設け、静かに休憩できる場所としている。学生のサポートグループがあり、お互いの交流や助け合いの場となっている。
九州国際大学	修学支援室を2部屋設けて、学生のフリースペース・居場所として提供している。
鹿児島国際大学	1. オリエンテーション時、学生相談員が自己紹介と学生相談室について案内をしている。 2. 学生相談室の施設・設備を充実させた。 3. 非常勤相談員の増員により相談時間が増え、月～金曜日までほぼ毎日相談員が在室し対応している。
中村学園大学	毎年、新入生を対象にスクリーニング検査を実施している。
長崎総合科学大学	2004年度より学生生活支援センターを開設し、保健センターと連携し学生相談等に取り組んでいる。
西日本工業大学	ガイダンス担当教員(クラス担任制)と学生相談室が常に連携をとりながら対応している。
南九州大学	学生相談室の隣に談話室を設置し、学生同士の交流の場としている。
九州東海大学	相談室を開放し、ある学生はそこで勉強をしたり、人生相談を含め彼らが自主的に話す場を作っている。

参考資料

校名	学生相談に関する特色ある取り組み、強化・充実している取り組み、工夫点など
福岡歯科大学	個人情報の観点から、カウンセリングについては学生と専門医(診療内科医)が一对一で対応するようにしており、相談内容についても全く外部には公表しないようしている。それにより学生は安心して利用することができる。
尚綱大学	少人数のクラス編成により担任との連携を密に取ることが可能である。また新入生が学生生活に早く馴染むために、1年次前期開講の専任教員全員担当による教科がある。
活水女子大学	クラス担任制:1-1(2)クラス担任制について・・・3・4年次においてはゼミ担当教員が担任となる。(1人の教員が10人の学生のクラス担任になったり、2人の担任になったりと人数はまちまち) ・メール相談 ・学生の昼休み時間に合わせてオープンルームの開室(週に2日) ・コラージュ体験会の実施(PRも兼ねる)
宮崎産業経営大学	学生相談室の学生による直接利用が少ないため、今後は学生相談室をもっと身近にしていけることを目的とした取り組みを行う予定である。そのひとつに、ピアヘルパーをした取り組みを考えている。今年度は、ピアヘルパー養成のための講座を相談室独自で開催した。また、ピアヘルパー認定試験を実施した。今後は、合格した学生を活用し、相談室の活性化に取り組んでいく予定である。
筑紫女学園大学	これまで、分離していた保健室と学生相談室を隣接した場所に移設し「学生健康センター」として統合。双方の連携を取り易くして、学生の相談に対応している。
福岡女学院大学	メンタルヘルス業務会議を定例にて開催し、カウンセラーと臨床心理士との情報交換を含め、今後の対策等を教員系の学生部長及び学生部委員を交え行っている。また、カウンセラーは臨床心理士の資格を持った教員のアドバイスを受けて学生相談に臨んでいる。 福岡女学院セクシュアルハラスメント対策委員会を設置し、セクシュアルハラスメントを防止する活動に取り組んでいます。 大学学生課職員は主に学生相談員(カウンセラー)が参加する研修会へ参加し、学生相談の現状・対策等の研修を受けている。
西南女学院大学	自由に予約できるように、無記名・オープンシステムとしている 週2回の開室時間を12時～17時から12時～18時までとして放課後も利用しやすいようにした
長崎純心大学	開室時間内の一部に「ほっとルーム」(オープン相談室のようなもの)を設け、特に相談がなくても気軽に行けたり、カウンセラーと話ができるような時間を設けている。(相談室をより身近に感じてもらうため)
鹿児島純心女子大学	メール等による相談窓口の設置、リラクゼーション機器の設置
名桜大学	①学生センターの2階フロアを学生の交流の場として談話コーナーを設けて、パソコン6台を設置している。 ②「特別支援教育研究会」(構成:カウンセラー1名、学生5名)を立ち上げ、発達障害の理解と支援について学び、発達障害学生の支援を目指し活動している。
九州ルーテル学院大学	学生支援センターは学生との仕切りをなくし、学生の談話スペースのなかに机を配置し、開かれた相談窓口となっている。相談内容は学生生活から就職についてまでの履修以外すべてをこのセンターで対応し、心の病や軽度発達障害など専門的な内容については本学の学内カウンセラーと連携して相談業務を実施している。また前期、後期に1回ずつ全教職員による学生支援懇談会を開催し、学生の履修状況、通学状況や近況などを話し合い、その会議の中で成績不振学生や不登校気味の学生などが把握できれば、アドバイザーや学生支援センターで連絡し個人面談を行っている。
九州情報大学	今年度は臨床心理士に加え、女性カウンセラーを配置している。
福岡国際大学	オープンデーを儲け、学生との懇談を行っている。
九州保健福祉大学	学生相談室に談話室を併設して、交流の場を提供。医務室担当者と共同対応している。
立命館アジア太平洋大学	カウンセリングルーム主催で、イベントを開催することでカウンセリングへの抵抗感の軽減を目指している。すべての部署で日本人・外国人双方の対応を行っており、外国人のみを対象とした機関は設けていない。
九州栄養福祉大学	カウンセラーによる不登校学生への家庭訪問の実施
筑波技術大学短期大学部	電子メールによる相談にも応じている。
岩手県立大学宮古短期大学部	講義開講時期は毎週水曜3限目をオフィスアワーの時間とし、全常勤教員が研究室を開放し、学生からの相談を受けることとしている。
秋田公立美術工芸短期大学	月に2回、臨床心理士によるカウンセリングを実施している。
大月短期大学	学長が心理学の専門家なので、学生の相談に応じている。
長野県短期大学	保健室に談話できるスペースを設け、学生同士の交流がもてるようにしている。また、保健室のメールアドレスを伝え、活用してもらうようにしている。
県立新潟女子短期大学	学内に専門の施設はないが、教務学生課職員と各学科専攻から選出された教員で構成する学生部委員会、人権委員会が中心になって相談、助言を行っている。また、非常勤の心理カウンセラーによるメンタルヘルス相談も実施している。
山梨県立看護大学短期大学部	担当教員のみならず、すべての教員が学生の相談等については親身に対応している。また、学務課保健室と連携して学生が相談しやすい環境作りを行っている。
岐阜市立女子短期大学	学生相談室を設け月2回精神科医のカウンセリングを実施。 下宿生交流として、下宿生の集いを年2回実施。
福山市立女子短期大学	基礎ゼミという授業科目を設け、入学生全員を教員に振り分けている。基礎ゼミ担当者がチューターとなり、学生生活全般における指導を行う。

参考資料

校名	学生相談に関する特色ある取り組み、強化・充実している取り組み、工夫点など
岡山県立大学短期大学部	学生相談室の認知度を高めるため、新入生を対象に相談室見学期間を設けた。入学生のオリエンテーションでも相談室の利用の仕方、カウンセラーの自己紹介等を行った。
北星学園大学短期大学部	1. 学生相談室には面接室2室の他に、誰でも自由に休憩や喫茶や読書のできる「やすらぎルーム」や、待合室としても利用できる多目的ルーム「りらルーム」を設けている。又、屋内からの入口と屋外から直接出入りできる入口の2か所を設ける等、学生相談室を利用し易くする工夫をしている。配置的にも、学生相談室は医務室に隣接しているため、相互に連携をとり易い位置関係にある。 2. 2005年度から専任教員カウンセラーが配置されたことにより、学生への支援がより手厚くなった。学生に対する講演や教職員向けの啓蒙活動もカウンセラーによって実施されており、従来よりも学内連繫体制が強まった。 3. 2005年度から「総合相談窓口」が設置され、あらゆる相談事の最初の窓口として、案内業務も含めて、学生対応にあたるようになった。インターカー的役割、学内外の専門部署への繋ぎと連携を担当する。 4. 学生相談室は原則として、常時2名体制、日曜祝日以外はいつも開室していて学生を受け入れられる体制を整えている。
北海道自動車短期大学	入学時に実施するオリエンテーションで、カウンセラーから学生に学生相談室の案内を行い周知を図るとともに、相談室のリーフレットを配付し、学生相談室に気軽に来室できるように促している。また学生個人の性格・気質等を判断できるアンケート等を全員に実施し、希望者にはその結果をカウンセラーから直接本人に説明している。
浅井学園大学短期大学部	相談室便りに学生の興味を引くトピックスを掲載し発行している
酪農学園大学短期大学部	待合コーナーを設けて、学生が休息できる場を提供している
旭川大学女子短期大学部	各ゼミナール担当教員が責任を持ち、『ゼミ生の学生生活全般に対する相談窓口としての役割』を担っている。
小樽短期大学	全教職員が学生一人ひとりと本気で向かい合い、目が行き届いている。
光塩学園女子短期大学	学生に対する支援を行うため、学生生活全般にわたって、指導、助言、相談に応じる学生部が組織されている。本学では、オフィスアワーの時間には学生部担当教員が必ず研究室に在室して相談に応じている。充実した学生生活を送るためには、心身の健康が絶対条件なので、健康上、生活上有益な情報提供として講演会の開催、定期健康診断、保健室の健康相談、更に学生の精神的バックアップ体制として相談室(カウンセリング)を設置している。
札幌大学女子短期大学部	学生相談室に談話スペースを併設し、学生同士の交流の場としている。また、課外活動や精神科医による週1回の専門相談がある。
専修大学北海道短期大学	大学ホームページ上に、学生相談窓口を開設し、メールにて相談対応図っている。
青森明の星短期大学	チューター制度が機能しており、必要に応じて面談をし、問題の内容によっては学科長、さらには兼任のカウンセラーがいるのでそちらに話を聞いてもらうようにしている。
東北女子短期大学	・クラス担任による個人面談 ・学科内における交流会(花見会や1,2年交流会など)
尚綱学院大学女子短期大学部	個人面談では、オン・デマンド面接などの希望が増えてきている。集団活動としては年2回学生向けのセミナー(心理テスト・箱庭など)を開催。また4月中は、主に新入生を対象としたランチタイムを設定し一般学生に相談室を開放している。
聖和学園短期大学	学生相談室と保健管理センターおよび心理学担当教員、担当ゼミ、担任等連絡をとっている。
桜の聖母短期大学	1. 顧問学生に面接(年2回以上)を行い、学生の状況を把握していく。 2. オフィスアワーの時間を設け、全教員が本学に在籍している全学生の相談にのり、アドバイスをしていく。(1~5回/週:1回約1時間)
聖園学園短期大学	学生個々に関する情報交換のため、毎週学年別及び合同担任会議を行なっている。また、補導委員会を設け、即対応できるような態勢を整えている。
いわき短期大学	カウンセリング資格を有する教員が、保健管理センターと情報交換しながら学生の相談にあっている。
日本赤十字秋田短期大学	カウンセラーの先生によるカウンセリングを月2回程行っている。
桐生短期大学	学内で学生の心の悩みやメンタルヘルスに関する教職員向け研究会は実施していないが、担当教員が外部機関の研修会・講演会等に参加している。「メンタルヘルス研究会」へ教員5名が参加した(学生部が担当)。
小田原女子短期大学	クラス担任へ相談があり、クラス担任では解決できない場合、学科会を経て専門機関へ行く指導をすることもある
相模女子大学短期大学部	○学生相談室に談話室を併設し、学生同士の場としている。 ○夏季・冬季休業中もわざわざ登校せずともいいようにTelカウンセリングを実施。 ○メールカウンセリングの実施。 ○就職に関する相談が増加傾向にあるため、就職課との連携を強化している。
湘南短期大学	心理学関係の授業を通じて、メンタルヘルスのアプローチを行っている。
山梨学院短期大学	希望のある学生においてはコミュニケーション目的等で、SSTなどを用いグループ交流を行っている。
聖徳大学短期大学部	入学時の健康診断の一環として、UPI(大学生精神健康調査)を実施し、その結果に基づいたカウンセリングを実施している。

参考資料

校名	学生相談に関する特色ある取り組み、強化・充実している取り組み、工夫点など
カリタス女子短期大学	本学では、学生相談室を設けているが、相談室の教員以外の教員も常に学生相談に対応できる状況であり、良い体制ができていると思われる。
茨城女子短期大学	昼休みの時間等を利用して相談室を開設している他にも、グループ担任が随時悩みや相談にあたっている。
清和大学短期大学部	ゼミ担当教員、学生課及び教務課の教職員による個別指導の徹底。
帝京学園短期大学	学生の「担任制度」(「グループ担当」と呼称)があり、個々の学生のあらゆる相談に応じている。また、より専門的な相談内容については、心理学担当教員、保健担当教員など専門分野の担当教員が対応に当たっている。本学は1学年50人定員であり総学生数100程度の単科短期大学であるため教職員の目が学生一人一人に届きやすく、また総ての教職員が学生一人一人に個別対応し易い環境にある。相談体制としては万全とはいえないであろうが、他の大学と比べても教員と学生の距離が近いので、普段から学生が教職員に対して相談をし易い環境にはなっていると考えている。
千葉明德短期大学	教員控室の隣に教員と学生が気軽に相談できるスペースを設置している。
上智短期大学	担当に関わらず、学生が相談しやすい職員を選んで随時相談を受けられるような雰囲気づくりに務めている。
湘北短期大学	健康相談室に設置、ゼミ、斑の教員による指導促進
足利短期大学	幼児教育科では、クラス顧問制の他に、常勤教員が各学年10名位の学生を受け持ち、少人数グループを編成している。グループ担当教員は毎月2回以上のミーティングを行い学生へのきめ細かな指導や、学生相談を受けている。またグループ担当教員を中心に異なる学年の学生同士の交流を行っている。
埼玉純真女子短期大学	学生相談のうち、心理面に関する相談においては、個室を2つに分け軽度の相談と重度の相談に応じて部屋を使い分けている。
城西短期大学	談話室に畳を敷いて、学生がリラックスできるようなアットホームな雰囲気を作り出している。
江戸川短期大学	年に2回、留学生・一般学生・教員を対象とした「留学生懇親会」を行い、相互の親睦を図っている
浦和大学短期大学部	学内のほかの部署との連携
高崎商科大学短期大学部	学生生活支援室を設置し、専門のカウンセラーによるサポート。インターネットを利用した相談受付。
横浜創英短期大学	今まで「精神面の相談」も看護師で対応してきたが、相談者が増え、相談内容によっては専門的な対応が必要になったため、専門のカウンセラーを置いた。
佐野短期大学	学生相談室の面談と併せて、携帯電話によるカウンセリングを実施。
湘南国際女子短期大学	学生相談は、臨床心理士と保健室の看護師が連携を円滑にしながら行っている。
武蔵丘短期大学	気軽に来室できる雰囲気作りに努めている。
青山学院女子短期大学	学生相談室に談話室を併設し、学生同士の交流の場としている 卒業後も随時相談に応じている
上野学園大学短期大学部	各科に学生委員が在籍し、学業から心のケアまで相談に応じている。
大妻女子大学短期大学部	3つのキャンパスのうち、1年生のみのキャンパスには相談室の分室として談話室を設置して、カウンセラーを常駐させている。また、1年生のみの寮にも分室として寮内相談室を設置し、週3回カウンセラーを配置している。
共立女子短期大学	来談者の面接以外に、居場所として提供している。
淑徳短期大学	・心理テストを実施し、自分自身に目を向けるきっかけを作るとともに、学生相談室のことを知ってもらう。 ・学生談話室を設け、一人で過ごしたい学生や学生同士の交流の場として利用してもらう。
女子美術大学短期大学部	カウンセラーの充実をはかり、学生に対応する。
杉野服飾大学短期大学部	学生たちの状況を把握するため、校内での声かけを実施、相談室外での一声運動をしている。
戸板女子短期大学	精神科医のカウンセリングにより、通院が必要な学生への早期対応と保健室、クラスアドバイザーとの連携による早期対応など。
東京家政大学短期大学部	①学生相談室にコミュニティルームを設置し、グループ活動を行い、学生同士の交流の場としている。 ②希望者に、性格検査等を実施し自己理解を深められるよう支援している。
東京文化短期大学	少人数の規模を生かした面談は各部署で行っている。

参考資料

校名	学生相談に関する特色ある取り組み、強化・充実している取り組み、工夫点など
亜細亜大学 短期大学部	①教職員向けにカウンセリングの立場から見た学生対応に関する本「教職員のためのサポートブック」を作成し、学内の全専任教職員及び他大学の学生相談機関に送付した。 ②カウンセリングセンターが企画・立案し、学生を対象に「就職のための自己理解セミナー」を開催した。内容はカウンセリングの考え方をベースにして、就職と重ねながら自己理解を深めていくプログラムにした。 ③学生を対象とし「キャリアセミナー」を開催した。心理テストを用いて、学生が「職業興味」や「性格」についての自己理解を深めることを目的とした。
嘉悦大学短期大学部	カウンセラー室・健康相談室と相互の情報を共有しながら実施している。
東京富士大学短期大学部	精神的症状だけでなく、「よろず相談」が特色
文化女子大学短期大学部	先生と学生が自由に対話できる、“学生相談室”という部屋を設けており、常時学生相談に対応できる体制を整えている。
文教大学女子短期大学部	○一般学生向け、心理教育的プログラムを実施している。 ・「心理テストキャンペーン」 ・2日間のグループ「自分を知るためのワークショップ」 ○リーフレットを発行し、学内数カ所に置いている。 ○医務室で精神科校医が相談にのる。(2回/月、1回2時間)
文京学院短期大学	グループ等で自由に利用できる「グループルーム」を、設けている。
帝京大学短期大学	「なんでも相談コーナー」を設置し、3ヶ所に区分けしたうえ衝立により隣が見えないように設置している。担当は、教員がオフィスアワーの時間帯を利用して対応している。 特異相談については個室2部屋を使用している。 学生サポートセンター「なんでも相談コーナー」の入り口にのぼり旗を立てて宣伝している。
和泉短期大学	箱庭療法などの表現療法を導入している
北陸学院短期大学	学生カウンセリングについて、教職員が「専門家」より説明を受ける機会を設けている。
東海女子短期大学	メールカウンセリングを実施している。
愛知学泉短期大学	本学は指導教授制(担任)を取っているため相談は任せている。
名古屋学芸大学短期大学部	相談室内の一部屋をカウンセラーがいることを条件に、サロン(ランチ、休憩場所)として学生に開放している。
中京女子大学短期大学部	学生によるメールによる相談
名古屋芸術大学短期大学部	名古屋芸術大学音楽学部と同じキャンパス内にあるため、学部生に同じです。
名古屋女子大学短期大学部	学生の自立への援助に視点をのいたカウンセリング活動を中心に、学生相談室報の発行、学生相談室主催セミナー、教職員との連携を図る勉強会も開催している。また、来談学生の増加により非常勤カウンセラーを増員させて、相談室の開室時間を広げ、相談内容の充実を図っている。
三重中京大学短期大学部	スクリーニングテストの実施。電話相談。メール相談。学生相談室だより発刊。
仁愛女子短期大学	クラスアドバイザー制度をとっており、あらゆることについてクラスアドバイザーが相談に応じるようにしている。また、2年生には卒業研究を必修としているため、卒業研究の指導教員も随時相談に応じるようにしている。
名古屋経済大学短期大学部	全教員が週一回、1時間限の面談時間を設けて、学生の相談に応じている。
中京短期大学	学生には学生相談室及びカウンセラーの先生方(10名)の研究室を紹介するパンフレットを配布し、学生は各々相談しやすい先生方のカウンセリングを実施している。
静岡英和学院大学短期大学部	保健室の全日開室(担当者不在日を除く)をおこない、居場所(心共に)のない学生のサロンとなるようにしている。
藤田保健衛生大学短期大学	教員による学生指導体制が整えられており、勉学面、生活面の相談役を担っている。
鈴鹿短期大学	オピニオンボックスという学生から本学に対する意見や相談、不満や今後の改善点を投書箱という形で設け、学生相談室でまとめて今後の短大改善及び学生の普段の悩みや疑問の理解に役立てている。更にゼミ担当や保健室の担当教員を通じてきめ細やかな学生相談を実施している。
南山短期大学	もの作りの会を実施し、学生同士の交流の場を提供

参考資料

校名	学生相談に関する特色ある取り組み、強化・充実している取り組み、工夫点など
愛知江南短期大学	悩み等を抱えている学生の傾向として、医務室が溜まり場となるため、学生相談室を医務室と隣接し、相談しやすい態勢を整えている。
金城大学短期大学部	・教育カウンセラーや臨床心理士等の資格を持つ教科担当教員数名と保健室看護師でチームを組んでいる。 ・クラス担任制をとっているため、担任に相談しているケースも多い。
岐阜医療技術短期大学	来年度より学生相談室を設置する予定です。
敦賀短期大学	●相談曜日、時間帯を設けず、学生の都合を考慮して相談を行っている。 ●メールでの相談も受けている。 ●学外(家庭訪問)での相談もしている。 ●卒業後(退学後)の相談も受け付けている。
愛知工科大学短期大学部	カウンセラーが週1日在勤。修学の悩みについてはクラス担任が対応。
華頂短期大学	健康相談室内が問題を抱えている学生にとって居心地の良い場所となっている。学生同士で話し解決する場合もあり、学校側が学生の状況をキャッチし相談に進めることにもつながる。カウンセリングは予約で受け付けている。相談の窓口として学生生活課で行い、関係部署・教員・場合によりカウンセラーにつなげる方法をとっている。グループワークなども実施している。
京都光華女子大学短期大学部	学生サービスセンターと保健室とタイアップしサポートしている
平安女学院大学短期大学部	談話室を増設するために検討中。
龍谷大学短期大学部	学生部職員と学生相談室カウンセラーが日常的にコミュニケーションを図り、各種事例について情報を共有している。
大阪キリスト教短期大学	今年度、新しい体制作りの移行期であり、他の複数の部署とチームを組んでの支援を検討中である。
大阪大谷大学短期大学部	ティーアワーを年2回実施し、表現療法等を実施している。
四天王寺国際仏教短期大学	学科別、専攻別の談話室を設置し、学生同士、教員と学生との交流の場としている。
梅花女子大学短期大学部	学生相談室で相談に乗っている
聖和大学短期大学部	フリースペース用の部屋があり、学生が気軽に訪問し、休憩ができるようにしている。
園田学園女子大学短期大学部	アートセラピーのグループをしている
湊川短期大学	学生全員対象に健康調査票によるスクリーニングを実施している。
武庫川女子大学短期大学部	友達づくり、自分探しを目指したグループワーク(新人生歓迎会、心理テスト、ビーズ細工、七夕飾り、ハロウィンかぼちゃ作り、クリスマス作り、バレンタインチョコレート作り、一泊ツアーなど)を実施している。
兵庫大学短期大学部	・気軽に相談できるように窓口対応に配慮している。 ・学内教職員間の連携
常磐会短期大学	キャンドル作りなどの活動を年に2回実施し、親しみやすい場となるよう工夫している。
甲子園短期大学	日常的な担任によるきめ細やかな指導・支援の充実を図るとともに、担任及び学内教職員間の連携を強化している。
堺女子短期大学	掲示板に掲示をしたり、できるだけ相談しやすいようにしている。
大阪城南女子短期大学	精神科医が教授として常勤しているので、随時対応している。
関西女子短期大学	週に2日、昼食時間に学生相談室を開放し、学生同士とスタッフの交流の場としている
東大阪大学短期大学部	学生相談室に談話室を併設して専門家によるカウンセリングを実施
大阪産業大学短期大学部	学生相談室にて「凡人の会(学生同士の交流の場)」を設けている。
樟蔭東女子短期大学	学生部教員の各研究室に「よろず相談所」を設け、学生が随時相談できるようにしている。
奈良芸術短期大学	特に工夫はありませんが、少人数の短大なので個別に相談を受けています。各コースからの日ごろの様子など連携をとり、普段と変化がみられるようであればすぐに本人からの申し出ではなく、指導員の方から呼びかけています。
近畿大学豊岡短期大学	クラス担任の研究室を開放し、いつでも相談できるようにしている。

参考資料

校名	学生相談に関する特色ある取り組み、強化・充実している取り組み、工夫点など
滋賀文教短期大学	教育相談室を設け、談話室にて担当者が曜日別に悩み相談などを実施している。
聖泉大学短期大学部	カウンセリングセンターには防音設備の個室面談室、子ども向行動観察室、臨床心理実験室、またカウンセリングセンター内には学生の談話室も備えている。
京都経済短期大学	学生相談室がないため、学生が相談にした場合は、保健室の鍵を閉めて話を聞いている。また、人間関係の構築が苦手な学生には、保健室にて他の学生と話せる交流の場となるよう努めている。保健室でできることは限られているので、保健室宛のメール相談等を検討している。
作陽短期大学	心療内科専門医に定期的に来学依頼し、予約に於いて診療してもらっている。
山陽女子短期大学	青少年の心の問題を扱った映画を見て、それについて教員と学生が話し合うビデオ上映会を定期的に開いている。
鈴峯女子短期大学	不定期ではあるが、学生相談室を「フリースペース」として開放し、学生同士の交流の場としたり、学生相談室を知ってもらう機会としている。
安田女子短期大学	学生休憩室を併設し、誰もが出入りでき、交流の場になったり、くつろげる場になっている。
下関短期大学	小規模の大学であるため、担任を含めた学科が学生の動向に十分注意を払うことができる。
山口短期大学	今年度より、設置した学生相談室について、授業で学生に周知をしている。
山陽学園短期大学	①学生相談室主催のセミナーを開催。 ②教職員に向けてのコンサルテーションの広報。
鳥取短期大学	メールでの相談を受けている。
川崎医療短期大学	学生相談員を配置している。電話やメールによる相談も受けつけている。
徳島文理大学短期大学部	学内に臨床心理士を中心とした室を設け、学外の相談に当たるとともに学内の学生に相談にも応じている。
松山東雲短期大学	・年4回、心療内科医による相談を実施している ・フリースペースを併設
愛媛女子短期大学	学生同士が気軽に対話出来るよう談話室が設けてあります。
聖カタリナ大学短期大学部	障害学生については、障害学生支援委員会で、外国人留学生については、留学生委員会で対応している。
高松短期大学	研究室制度が整い、生活指導も含めた担任との交流があること。
西南学院大学短期大学部	従来、開室時間を12時～17時にしていたが、放課後も利用出来るように18時までとした予約が自分で入れやすいように、無記名でオープン式にしている
中村学園大学短期大学部	毎年、新入生を対象にスクリーニング検査を実施している。
鹿児島純心女子短期大学	学生相談室の他、健康相談室を設置している。
福岡女学院大学短期大学部	メンタルヘルス業務会議を定例にて開催し、カウンセラーと臨床心理士との情報交換を含め、今後の対策等を教員系の学生部長及び学生部委員を交え行っている。また、カウンセラーは臨床心理士の資格を持った教員のアドバイスを受けて学生相談に臨んでいる。 福岡女学院セクシュアルハラスメント委員会を設置し、セクシュアルハラスメントを防止する活動に取り組んでいます。 大学学生課職員は主に学生相談員(カウンセラー)が参加する研修会へ参加し、学生相談の現状・対策等の研修を受けている。
筑紫女学園大学短期大学部	これまで、分離していた保健室と学生相談室を隣接した場所に移設し「学生健康センター」として統合。双方の連携を取り易くして、学生の相談に対応している。
宮崎女子短期大学	学生と教職員が交流できる「語り合う木」という部屋を設置している。相談などに限らず、ただ雑談などができ、和やかな学生生活を送れるように努めている。
折尾愛真短期大学	本学はクラスアドバイザー制をとり、個々の学生と相談の時をもっている。主に進路、生活、その他の面においていつでも相談に応じる体制がある。
福岡女子短期大学	オープンデーを設け、学生との懇談を行っている。
佐賀女子短期大学	予約を含めてであるが、メールでの相談が数件ある。
聖心ウルスラ学園短期大学	認定ピアヘルパー資格取得のための授業(実践カウンセリング)が効果的に働いている。 学生同士の支えあいを相談員がスーパーバイスすることもある。
鹿児島国際大学短期大学部	1. オリエンテーション時、学生相談員が自己紹介と学生相談室について案内をしている。 2. 学生相談室の施設・設備を充実させた。 3. 非常勤相談員の増員により相談時間が増え、月～金曜日までほぼ毎日相談員が在室し対応している。

参考資料

校名	学生相談に関する特色ある取り組み、強化・充実している取り組み、工夫点など
中九州短期大学	学習支援センター内に談話室を設け、学生の憩いの場として解放している。
第一保育短期大学	クラス担任制をとり、又、クラスホームルーム等、接触する機会に学校生活全般に関し、相談・助言について積極的に取り組んでいる。
函館工業高等専門学校	実際の来談者のみを対象とするのではなく、関係教員やカウンセラーとの連携の上、「気になる学生」「問題のある学生」のサポートに重きを置いている。また、学生の実態を把握すべく、アンケートによる意識調査を継続的に実施している。
苫小牧工業高等専門学校	保健室と学生相談室との連携を重視している。 保健室として広いスペースを確保し、保健室兼学生相談室兼談話室の機能を果たすように工夫している。 実際に保健室が学生相談の窓口として機能しているし、保健室内のスペースが学生同士の会話や学生と教職員との雑談や相談の場として有効に機能している。
釧路工業高等専門学校	新入生オリエンテーションで、新入生全員参加の人間関係トレーニングを実施している。
八戸工業高等専門学校	学生相談室の施設としては、相談室1室、懇話室1室を設けている。 相談室には、毎週1回水曜日16時から18時まで、カウンセラー（非常勤）を配置し、希望者との面談を行っている。 懇話室には、平日14時40分から17時まで相談員（教員）を配置し、気軽なおしゃべりの場として学生に開放している。
秋田工業高等専門学校	全学一斉の心理アンケートの実施とそのケア
鶴岡工業高等専門学校	各クラスに学生相談室についての紹介の掲示板を貼り周知している。
一関工業高等専門学校	メールでの相談、相談箱の設置、ホームページに悩み事リンク集を掲載している。
仙台電波工業高等専門学校	女子学生からの相談にも対応できるようにするため、非常勤カウンセラーのうち1名は女性である。
群馬工業高等専門学校	相談業務の充実を期して、1年次に「Y・G検査」、2・3年次に「教育相談に関する総合調査」を実施している。
長野工業高等専門学校	ピア・サポートの取り組みのため講習会を実施している。
長岡工業高等専門学校	月2回の学生と相談員との交流・懇話会を開いている。
小山工業高等専門学校	学生支援室で「遊び場」を設定し、交流の機会をもうけている。
木更津工業高等専門学校	アスペルガー症候群学生の試験の受け方
東京工業高等専門学校	ウォーキング、映画上映、交流企画を実施して、学生同士の交流の場を設けている。
富山工業高等専門学校	週1回専門カウンセラーの相談日を設けて、本校学生相談員（専任教員併任）では対応できない相談に対応している。
沼津工業高等専門学校	学生がかかえる問題（反社会的・非社会的）の多くは学力の低下にある（学力に自信があれば乗り越えられる）。2004年より学生支援室ができ、1、2年の学力不振者に教員や上級生が集中的に補習授業を行っているが、まだ始めて間もないので効果を云々する段階ではない。
豊田工業高等専門学校	学生相談室を知ってもらうために掲示、オリエンテーションを実施している。
鈴鹿工業高等専門学校	ピア・サポートを受ける側の対象者は、4年編入学生です。
福井工業高等専門学校	留学生一人に一人の指導教員がついている（そのため、留学生相談室についての広報は不要）
奈良工業高等専門学校	学級担任制度を取っている。
和歌山工業高等専門学校	外国人留学生相談については学内の「国際交流委員会」において対処することになっている。現段階では対処することがありません。
米子工業高等専門学校	4年生に対し、就職・進学試験に備えたりラクゼーション講習や適性検査を実施している。
徳山工業高等専門学校	相談室からの積極的な働きかけとして、新入生アンケートを実施し、それに基づき気になる学生及び新入寮生全員と面談を行っている。
阿南工業高等専門学校	聴覚障害の学生に対しては、ノートテイクを導入し、本人の希望教科に対応している。半期毎に各教科担任に報告書を提出してもらい、次の担当教員が参考にしている。また、関係教職員がカウンセラー並びにノートテイクと定期的に懇談会を開催している。 校内放送時には、携帯電話のメール機能を活用して当該学生及び関係教員にも情報の伝達を行っている。その他ノートテイクによる教職員の研修会の開催や、学生には特別教育活動を活用して聴覚障害体験を行っている。 相談員が保健室に週2回（各90分）ずつ待機し、保健室来室者と対面による相談活動を実施している。
高松工業高等専門学校	1、妊娠、性感染症に関する問題が頻発するため、女子学生に対する性についての講演、1年生全員対象の講演、女子学生対象の性の悩み相談を行っている。2、メールや電話による相談は随時受け付けており、件数も多い。3、教育相談室員は随時学生からの相談を受け付けており、利用者は昨年度250人程度にのぼる（1人の相談者が複数の室員に相談をかけているばあいもあると思われるが）。

参考資料

校名	学生相談に関する特色ある取り組み、強化・充実している取り組み、工夫点など
新居浜工業高等専門学校	広報として学内相談員により「学生相談だより」を毎月、発行している。
高知工業高等専門学校	現在、カウンセリングルームを設置し、常勤職員2、非常勤職員1で対応しているが、平成18年度にカウンセリングルームを充実・発展した形で学生相談室を設置し、常勤職員5、非常勤職員1の体制で対応することとしている。
弓削商船高等専門学校	メールによる相談を実施している。
詫間電波工業高等専門学校	各学科より1人ずつ相談室員を選び、相談に対応している。
有明工業高等専門学校	学生相談室を保健室に隣接した場所に設置し、談話室も併設して学生が訪問しやすいようにした。年1回のイベントを通して相談室をPRしている。
鹿児島工業高等専門学校	1年生と留学生には全員心理テスト(YG, CMI)を実施する。留学生は全員、1年生はストレス度の高い学生のみカウンセリングを受けさせる。
久留米工業高等専門学校	学生相談員によるカウンセリング予約はメールで行う。(メールは相談員しか開けず、初期画面には予約者の名前は表示されないシステム。)
都城工業高等専門学校	近年、学生問題の多くが家庭問題に関わるが多いため、保護者の利用件数が増えてきた。予約時間によっては、待ち時間が重なる場合があるため、待ち時間にほかの人と会わないように、学生相談室を更に1箇所増設予定。
熊本電波工業高等専門学校	学生相談室と学生・教職員との交流を目的として陶芸教室を開催している。
八代工業高等専門学校	保健室を看護師二人体制とした。また、寮健康センターを開設して、学生相談支援員として看護師が週3日(月、水、金)午後4時から7時まで寮生の相談に応じている
サレジオ工業高等専門学校	保健室隣にカウンセラー室を置き、男性、女性各1名のカウンセラーを配置している
近畿大学工業高等専門学校	女子学生の増加に伴い、女子学生の相談窓口として女性教員(専任および非常勤)を採用して相談を受け付けている。